

# 農力開発

<http://miyanou.myswan.ne.jp/>



食品化学科では農産物加工における原材料について理解することを目標に、エダマメやダイコンの栽培に取り組んでいます。

夏期実習では、エダマメやジャガイモの収穫を実施しました。収穫したエダマメは加工室で茹でて、畑で試食を行いました。



職員室等で先生方に販売活動を行いました。5組の生徒は販売をする機会が少ないため、緊張した面持ちで先生方にとれたてのジャガイモをPR、販売していました。

2学期からは、ダイコンの栽培に取り組み、種まきから収穫、そしてたくあんへの加工販売を目標に実習に取り組みます。



他学科の「農業と環境」を拝見

食品化学科



ALTのダニエル先生から宮農での生活や母国での農業について聞いてみました。  
～頑張って訳してみよう～

My name is Daniel Wright, I am from England. I have been the ALT at Miyagi Nogyo since April 2014.  
I had the opportunity to plant rice with the students and teachers at Miyagi Nogyo. I did not know that the rice fields were full of water. It was a very interesting day for me because we do not grow rice in England. We mainly grow root vegetables such as potatoes carrots, and turnips. It was a great day, I enjoyed being in the water in the rice field.

～ 投稿 募 集 ～

農場便りに載せたい記事があれば農場部 川口まで

## 地域交流直前！いよいよスタート。園児に好評 サツマイモの今



↑ 昨年の様子

今年のさつまいもの生育状況を報告します。土の状態があまり良い状況ではないにもかかわらず7月下旬から8月中旬に鴻巣圃場の草刈りをした様子では、さつまいもは順調に育っており、畝間にも蔓状の茎が伸びている状況です。芋掘り遠足の準備状況ですが、農場の先生方や生徒が準備を進めており、今年も沢山のさつまいもが収穫できる事が予想されます。

9月25日（木）から10月23日（水）にかけて、芋掘り遠足が行われる予定ですが、今年は、66の幼稚園や保育園の申し込みがあり、およそ4000名の方々が来場されます。天候が気になる季節になりましたが、すべての参加者が楽しんでもらえるような「芋掘り遠足」になることを期待しています。

## やったぜ！科学部！コカ・コーラ環境教育賞受賞

8月8日～10日までの三日間、私たちが行っている桜の研究を発表するため北海道で行われた、コカ・コーラ環境フォーラム2014に、科学部代表として山内咲良と千葉仁美が出場してきました。結果は残念ながら最優秀賞を逃しましたが、私達の植栽法の提案や、復興を目指した活動が評価され、優秀賞を獲得しました！

この大会では、発表をするだけでなく自然体験や全国の学生と環境についての情報交換もできたため、深く関心を持ってました。特に研究発表では小中高生はもちろん、養護学校の生徒も出場していました。

自然体験では水の旅やニホンザリガニの観察を通して北海道の豊かな自然に触れることができました。

普段では体験できない交流や情報交換ができ、環境について深く考えることができました。今後も研究発表をする機会が多々あると思うので、今回北海道で学んだことを生かしていきたいと思います。



## 農業クラブ夏期研修会報告～ 教諭 昆野 慶太

7月28日から2泊3日の日程で、宮城県内の農業関係高校から約70名が集結し、国立花山青少年自然の家を会場に農業クラブ研修会が行われました。

到着した初日に、さっそく沢登り。緩やかな小川を体中ずぶ濡れになりながら登っていき、最後に待ち構えるのは大きな滝壺。そこからダイブする多くの生徒と先生から、本研修への強い意気込みが感じられました

各班の沢登り報告会や「農業高校で学んだことを日本の農業の未来にどう生かすか」というテーマで分科会を行い、各校の取り組みを話し合うなど貴重な交流が出来たと思います。堅苦しい話し合いの途中には野外炊飯、キャンプファイヤーなども行われ夏の思い出として生徒たちの心に刻まれました。

